

## 調査研修報告書(議員用)

報告者： 横路 政之

<p>実施場所：全国過疎問題シンポジウム 2019in あおもり(青森県青森市・五所川原市)</p>	<p>実施日：10月31日・11月1日</p>
<p>■目的・課題・問題事項(調査・研修に先立っての思いや本市の現状 など)          人口減少が進行する本市において、全国の過疎地域のさまざまな取り組みの発表を参考にし、本市が抱える問題解決の糸口を探った。</p>	
<p><b>視察で参考となった事項</b></p> <div data-bbox="167 604 630 952"> </div> <p>おんせん ゆ こうかい          ・わきのさわ温泉湯好会(青森県むつ市) 人口1,500人 小中学校生徒数28人          改修された温泉施設の管理運営を集落支援員とともに行っている。この施設では、料理教室、ヨガ、そば打ち等幅広い活動を行っている。この会の活動が地域のコミュニティを育てている。</p> <div data-bbox="167 1120 638 1478"> </div> <p>企業組合であい村 蔵 (静岡県 松崎町)          地元食材を使った健康的なランチの開発や、手芸といった高齢者が持つ経験や特技をいかして活躍する機会を提供することで、高齢者の生きがいづくりに寄与している。また、クラウドファンディングを活用した新たな特産品の開発にも取り組んでおられる。</p> <div data-bbox="167 1668 630 2016"> </div> <p>ごしんせん          ・NPO法人 五新線再生推進会議(奈良県五條市) 五じょうし</p>	

一度も利用されないまま未完成で終わった鉄道遺構（未成線・・鉄道レールを敷設する前に計画中止になったトンネルなどの施設）を貴重な地域資源と捉え、「全国未成線サミット」をはじめとするイベントの開催。各地の未成線を活用した地域振興の取り組み事例を学びながら、関係人口の増加にも取り組んでいる。



- ・特定非営利活動法人 子育てふれあいグループ自然花（鹿児島県枕崎市）  
「こどもの声は地域のチカラ！」～山間部の過疎集落における子育て支援～  
親子自然ふれあい体験や子育てサロン等の事業を進めるうち、昔ながらの暮らしには高齢者の経験が不可欠と考え、餅つきやそば打ちなどのイベントの際に、経験豊かな高齢者を講師として迎え入れることで、高齢者の生きがいがづくり等に寄与している。  
最初はよそ者扱いされていたが、今ではなくてはならない存在になっている。



- ・GOTO☆ワンハート（島根県江津市）  
言葉や文化の垣根を越えた人と人との心の触合いを信条とし、在外外国人の日本語の習得支援や料理や料理を通じた地域住民との交流会等の開催のほか、日常生活におけるトラブルの解決の仲介などにも取り組まれている。

## ■提言・その他（本市の施策等にどのように活用すべきか など）

どの事例も、過疎であることをチャンスととらえて事業の発案、推進をされている。過疎で良かったとの意見も聞かれた。過疎を嘆くのではなく知恵と情熱があれば、本市においても「関係人口」の増加を見込める資源は十分にあると感じた。